



文化セミナーのご案内

「三遊亭竜楽師匠オンライン落語口演会」

*** 世界中が笑った！これぞ国際派落語 ***

在フランクフルト日本国総領事館の後援を得て、フランクフルト日本法人会は、フランクフルト日本人国際学校と日本文化普及センターとの共催で、日独交流 160 周年の記念行事として、七ヶ国語を駆使して世界中をアツと笑わせた落語家の三遊亭竜楽師匠によるオンライン落語口演会を企画致しました。

落語は一人の演者が数々の人物を演じ分ける、世界で類を見ない日本特有の話芸です。庶民の日々の暮らしの中で起こる出来事を扱った話で、しかも会話中心で演じられるため、生きた言葉を知るには何よりの教科書になります。海外で長く暮らす方々に日本を再認識していただき、日本語を学ぶ外国人の方々にリアルな日本文化を知ってもらうには絶好の機会です。オンライン口演会ですので、ご自宅でご家族や友人と一緒にリラックスして視聴していただけます。

コロナ禍の不自由な状況に置かれた皆様、特にお子様、楽しく学びながら、大いに笑って日頃の疲れを吹き飛ばしましょう！

■ 口演概要

日時 2021年7月4日(日) 午後1時～2時30分(ドイツ時間)

会場 URL等のアクセス情報は、共催者のホームページに掲載予定

www.hojinkai.de; www.japanisch-kulturzentrum.de; www.jisf.de

プログラム

1. 落語ってなんだろう「想像力を育む」
 - ・落語で使うもの
 - ・落語を聞いてみよう
 - ・いろんな国の言葉で落語を聞こう
2. 日本の笑いは言葉がいっぱい「生きた日本語を知る」
 - ・言葉の“しゃれ”が笑いのもと
 - ・落ちて何だろう
 - ・日本の笑いはためになる
3. いろんな日本を知ろう「日本文化を目で耳で体験」
 - ・いろんな日本語を聞いてみよう
 - ・古いものはおもしろい
4. 質問コーナー



三遊亭竜楽 プロフィール

中央大学法学部卒業後、故五代目三遊亭円楽に入門する。1992年真打に昇進。落語三遊派の正統的話芸を受け継ぐ。国立演芸場花形演芸大賞などを受賞。フィレンツェ・ジャパンフェスティバルをきっかけに海外での現地語口演を開始する。朝日新聞夕刊の人気エッセイ「らくごよみ」は連載11年に及ぶ。放送作家協会会員。日本脚本家連盟会員。前橋市観光大使。